

## 文部科学省 共同利用・共同研究拠点

立命館大学アート・リサーチセンター 日本文化資源デジタル・アーカイブ研究拠点  
2014年度 共同研究成果報告書

2015年 4月 30日 提出

1. 研究課題名	
浮世絵データベースシステムを応用した浮世絵の新研究 (英文標記: Applied approach using the ARC Ukiyo-e Database system)	
2. 研究代表者	
氏名(ふりがな)	所属機関・職名
岩切友里子(いわきり ゆりこ)	立命館大学 客員研究員
3. 研究分担者 (合計: 4 名) ※アート・リサーチセンター所属者は、「ARC 所属教員欄」に○印を付してください	
氏名(ふりがな)	所属機関・職名
中村 恵美(なかむらえみ)	元都立中央図書館・司書
John Resig	立命館大学衣笠総合研究機構・客員研究員
Tim Clark	大英博物館・日本担当主任学芸員
Angus Lockyer	ロンドン大学SOAS, Lecturer in the History of Japan
赤間 亮(あかまりょう)	立命館大学・文学部・教授
松葉涼子(まつばりょうこ)	立命館大学衣笠総合研究機構・専門研究員
Vanessa Tohill	立命館大学大学院文学研究科博士後期課程 D3

4. 研究課題の概要(300字程度) (申請書から変更がある場合は、変更点分かるように明記してください)
浮世絵専門のイメージ・データベースとして、世界を代表するものにアート・リサーチセンターの浮世絵データベースと Japanese Woodblock Print Search がある。データベースシステム開発のキーマン二人と、浮世絵専門研究者による新たな研究データベースを開発する。研究データベースは、カラログレゾネの日常的な蓄積を可能とする応用的な展開を目指すもので、これによって、具体的には Roger Keyes 北斎カタログ(未刊行)のデータベース化を実現し、その上で、大英博物館での北斎展に結びつける。
5. 研究成果の概要 (この項は、本センターのホームページ・紀要等で公開することがあります)

本年度は、電子版カタログレゾネを実現するために基盤となるARC 浮世絵DBの構造や機能を本プロジェクトの提案により大幅にバージョンアップした。オンラインDBとして、WEBブラウザのみを使った効率よいDBの編集機能や、FTP等の専門的な知識を使わずに、新規にデータ登録を行える機能を追加した。また、カタログレゾネシステムとしての機能アップのため、複数のシステム項目を追加した。また、その出力デザインのシミュレーションのため、歌川芳年をサンプルとして、カタログレゾネ化可能な量の画像とデータをARC浮世絵DBに搭載し、システムデザインを開始した。これにより、微妙な配列を可能とする手入力による調整が可能な年代項目を追加、また、これまで懸案であった、バイリンガル化のための、画題よみ項目の追加をおこなった。なお、よみ項目は、自動的にローマナイズできる。また、描かれた作品の解説を効率よく記述できるようにするため、サブジェクト辞典となる電子画題辞典、「画題 Wiki」を立上げた。さらには、この画題 Wikiの増殖を狙うため、絵手本・画譜類の蓄積をやはり、ARC 古典籍ポータルDB上で実施し、このシステムのサブシステムである、ユーザーメモ機能により、古典籍のページ単位による画題索引の構築をスタートさせた。

## 6. 研究業績

### (1) 著書

- ・「カラー版 国芳」, 単著, 2014/9, 岩波書店, 岩切 友里子
- ・「芳年」, 単著, 2014/12, 平凡社, 311p, 岩切 友里子
- ・文化情報学ガイドブック : 情報メディア技術から「人」を探る : デジタル・ヒューマニティーズ, 共著, 2014/11, 勉誠出版, 赤間亮, 他
- ・Le geste suspendu; ESTAMPES KABUKI DU CABINET D'ARTS GRAPHIQUES (Les differents types d'images d'acteurs (Various Types of Actor Prints)), 単著(分担執筆), Musees d'art et d'histoire de geneve, 30-53, 2014/10, 赤間亮

- ・Fantasía en escena: kunisada y la escuela utagawa (Yakusha-e: las estampas de actores en el contexto visual del ukiyo-e), 単著(分担執筆), Madrid y Murcia, 31-44, 2014/5, 赤間 亮

### (2) 論文

- ・役者絵本と役者似顔春本 : 初代豊国画『会本恋の楽室』を中心に, 単著, 2015/03, アート・リサーチ, 15, 松葉涼子, 156-126, 査読有

### (3) 研究発表等

- ・Floats (Float Decorations) and Pictorial Themes (山車と画題), 2015/1/26, Degrees of Narrativity in the Japanese Visual Tradition, ハワイ・パシフィック大学(共催: 立命館大学アート・リサーチセンター) Japan Research Group (JRG), 赤間亮(単独), 査読無

- ・(講演) Kabuki Theater and Yakusha-e in the Woodblock Prints, University of Zurich, Room RAK, 2014/11/14, 赤間 亮

### (5) その他研究活動(報道発表や講演会等)

- ・(講座) 浮世絵を読む「浮世絵の歴史と種類～海外の浮世絵コレクション紹介を兼ねて～」 「浮世絵版画の技法～摺師を迎えて浮世絵の技法を聞く～」 「浮世絵を読む～浮世絵に描かれた伝説～」, 真無量院宗学、堂求道塾”日本学講座”, 2014/11/25, 12/15, 2015/1/19, 赤間 亮

- ・(講座) 浮世絵を読む 役者絵, 立命館大阪キャンパス、立命館大阪オフィス講座, 2014/11/19, 赤間 亮

- ・(講座) 住吉の伝説と浮世絵, 住吉大社、住吉大社セミナー, 2014/6/9, 赤間 亮

- ・(展覧会) いろは忠臣蔵展(含: デジタル展示), 赤間亮(制作・監修), 川内有子, 2014/12/15-2015/1/17, <http://www.arc.ritsumeai.ac.jp/lib/exhibition/2014chu/>,

### (7) 科学研究費助成事業